

科目名	理学療法評価学Ⅰ			授業の種類	演習	講師名	
授業回数	30回	時間数	60時間 (2単位)	配当学年・時期	理学療法士科1年		必修・選択 必修
〔授業の目的・ねらい〕							
理学療法実施前に行う患者様の身体評価法のうち、主に代表的な筋・骨格系の検査法を学習する。							
〔授業全体の内容の概要〕							
演習を通じて、身体指標点の触診方法や形態測定、関節可動域測定や徒手筋力検査法の実技を学ぶ。							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
健常者に対して下記を正確に行うことができる。							
① 代表的な身体指標点の触診 ② 形態測定法 ③ 関節可動域測定 ④ 徒手筋力検査法							
回数	講義内容						
1	理学療法評価学の目的						
2	問診について						
3	ランドマークの触診 -頸部・上肢-						
4	ランドマークの触診 -体幹・下肢-						
5	形態測定法 概論、測定手技の説明						
6	形態測定法 四肢長測定、周囲径測定						
7	関節可動域測定法 概論、測定手技の説明						
8	関節可動域測定法 股関節①						
9	関節可動域測定法 股関節②、膝関節						
10	関節可動域測定法 足関節から遠位関節、肩甲帯						
11	関節可動域測定法 肩関節						
12	関節可動域測定法 肘関節、手関節、前腕						
13	関節可動域測定法 手指						
14	形態測定法と関節可動域測定法の復習①						
15	形態測定法と関節可動域測定法の復習②						
16	徒手筋力検査法 概論、測定手技の説明						
17	徒手筋力検査法 股関節①						
18	徒手筋力検査法 股関節②						
19	徒手筋力検査法 股関節③						
20	徒手筋力検査法 膝関節、足関節						
21	徒手筋力検査法 足関節から遠位関節						
22	徒手筋力検査法 肩甲帯						
23	徒手筋力検査法 肩関節①						
24	徒手筋力検査法 肩関節②						
25	徒手筋力検査法 肘関節、手関節、前腕						
26	徒手筋力検査法 手指、母指						
27	徒手筋力検査法 頸部・頭部						
28	徒手筋力検査法 体幹・骨盤						
29	徒手筋力検査法の復習①						
30	徒手筋力検査法の復習②						
	定期筆記試験						

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
新・徒手筋力検査法 第8版	Helen J. Hislop他	協同医書
理学療法評価学テキスト	細田多穂	南江堂
解剖学 第4版	野村 巖	南江堂

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

実技試験、定期筆記試験を総合して単位を認定する。